

2024年3月期 第2四半期(中間期)
決算説明資料

株式会社 紀陽銀行

【 目 次 】

1. 2024年3月期 第2四半期(中間期)決算概要	
(1) 損益の状況 P 2~3
(2) 主要勘定、預かり資産の状況(単体) P 4
(3) 有価証券の状況(単体) P 4
(4) 不良債権(金融再生法開示債権)の状況(単体) P 5
(5) 自己資本比率の状況 P 6
(6) 2024年3月期 業績予想・配当予想 P 7
2. 第2四半期(中間期)決算の概況	
(1) 損益状況 P 8~9
(2) 業務純益(単体) P 10
(3) 利鞘(単体) P 10
(4) 有価証券関係損益(単体) P 10
(5) 有価証券の評価損益 P 11
(6) 自己資本比率(国内基準) P 12
(7) ROE P 13
3. 貸出金等の状況	
(1) リスク管理債権(連結) P 14
(2) リスク管理債権(単体) P 15
(3) 金融再生法開示債権(単体) P 16
(4) 開示債権における各種基準の比較(単体) P 17
(5) 業種別貸出状況等(単体) P 18
(6) 消費者ローン残高(単体) P 19
(7) 中小企業等貸出比率(単体) P 19
(8) 預金等、貸出金の残高(単体) P 19
(9) 預かり資産残高(単体) P 19

(注) 1. 記載金額、比率は単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

1. 2024年3月期 第2四半期(中間期)決算概要

(1) 損益の状況

① 連結

○当中間期の連結の経営成績は、親会社株主に帰属する中間純利益が前年同期比27億円減少の65億円となりました。
前年同期と比べ、役務取引等利益は増加したものの、資金利益が減少し、営業経費や与信コストが増加しました。

(単位:百万円)

(前年同期実績との比較)	2024年3月期		2023年3月期 中間期
	中間期	前年同期比	
1 経常収益	40,328	△ 2,392	42,720
2 連結粗利益	24,984	136	24,848
3 資金利益	20,536	△ 1,095	21,631
4 役務取引等利益	6,026	280	5,746
5 その他業務利益	△ 1,577	953	△ 2,530
6 うち国債等債券損益	△ 2,048	2,019	△ 4,067
7 営業経費(△)	16,342	639	15,703
8 株式等関係損益	1,880	△ 2,311	4,191
9 経常利益	9,570	△ 3,481	13,051
10 親会社株主に帰属する中間純利益	6,532	△ 2,775	9,307
11 与信コスト総額(△)	1,340	678	662

(注) 1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (その他業務収益 - その他業務費用)
2. (△)は損失項目です。

(単位:百万円)

業績予想(2023年5月)との比較	2024年3月期		2024年3月期 中間期 業績予想
	中間期 実績	業績予想比	
1 経常収益	40,328	2,628	37,700
2 経常利益	9,570	△ 630	10,200
3 親会社株主に帰属する中間純利益	6,532	△ 668	7,200

② 単体

- 当中間期の経営成績につきましては、本業での収益である貸出金利息や役務取引等利益が増加した一方で、株式等関係損益が減少したことなどから、経常利益は前年同期比37億円減少の86億円、中間純利益は前年同期比28億円減少の59億円となりました。
- 「銀行の本業で稼ぐ力」を示す重要な指標と位置付けている顧客向けサービス業務利益につきましては、貸出金が増加したことや、役務取引等利益が増加したことなどから、前年同期比4億円増加の72億円となり、本業は堅調に推移しました。

(単位：百万円)

(前年同期実績との比較)	2024年3月期 中間期		2023年3月期 中間期
		前年同期比	
1 経常収益	35,242	△ 2,968	38,210
2 業務粗利益	22,897	98	22,799
3 資金利益	20,550	△ 1,097	21,647
4 うち貸出金利息	18,005	740	17,265
5 うち有価証券利息配当金	4,696	△ 230	4,926
6 うち投資信託解約損益	111	△ 450	561
7 うち預金等利息(△)	51	△ 6	57
8 役務取引等利益	4,433	280	4,153
9 うち役務取引等収益	7,545	460	7,085
10 うち役務取引等費用(△)	3,112	181	2,931
11 その他業務利益	△ 2,086	915	△ 3,001
12 うち国債等債券損益	△ 2,048	2,019	△ 4,067
13 経費(除く臨時処理分)(△)	15,759	117	15,642
14 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,137	△ 19	7,156
15 うちコア業務純益	9,185	△ 2,039	11,224
16 うちコア業務純益(除く投資信託解約損益)	9,074	△ 1,589	10,663
17 一般貸倒引当金繰入額(△)	—	157	△ 157
18 業務純益	7,137	△ 177	7,314
19 臨時損益	1,518	△ 3,524	5,042
20 うち不良債権処理額(△)	1,964	801	1,163
21 うち貸倒引当金戻入益	225	225	—
22 うち償却債権取立益	665	92	573
23 うち株式等関係損益	1,578	△ 2,613	4,191
24 経常利益	8,655	△ 3,701	12,356
25 特別損益	△ 36	△ 22	△ 14
26 法人税等合計(△)	2,646	△ 855	3,501
27 中間純利益	5,972	△ 2,868	8,840
28 与信コスト総額(△)	1,074	652	422
29 顧客向けサービス業務利益	7,272	477	6,795

- (注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益(債券5勘定戻)控除後の業務純益です。
2. 顧客向けサービス業務利益は、以下の通りです。
顧客向けサービス業務利益＝貸出金平残×預貸金利回差＋役務取引等利益－営業経費
3. (△)は損失項目です。

(単位：百万円)

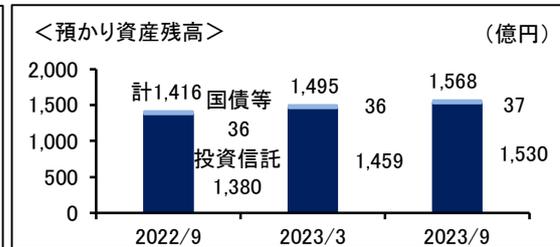
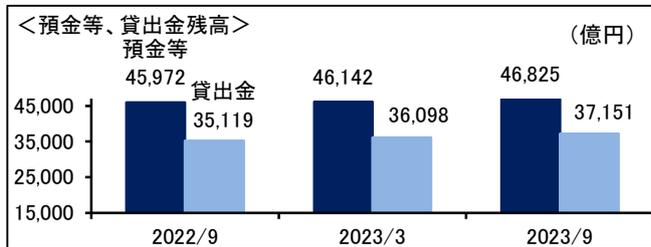
業績予想(2023年5月)との比較	2024年3月期 中間期 実績		2024年3月期 中間期 業績予想
		業績予想比	
1 経常収益	35,242	2,442	32,800
2 コア業務純益	9,185	2,085	7,100
3 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	9,074	1,974	7,100
4 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,137	△ 263	7,400
5 経常利益	8,655	△ 845	9,500
6 中間純利益	5,972	△ 728	6,700
7 与信コスト総額(△)	1,074	174	900

(2) 主要勘定、預かり資産の状況(単体)

- 貸出金残高は、中小企業向け貸出が増加したことなどから、前期末比1,053億円増加の3兆7,151億円となりました。
○預金・譲渡性預金合計は、前期末比682億円増加の4兆6,825億円となりました。

(単位:百万円)

(期末残高)	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
1 貸出金	3,715,174	105,315	203,183	3,609,859	3,511,991
2 うち中小企業等貸出金	2,794,214	76,557	164,223	2,717,657	2,629,991
3 預金・譲渡性預金合計	4,682,528	68,294	85,316	4,614,234	4,597,212
4 うち個人預金	3,173,084	14,704	24,153	3,158,380	3,148,931
5 預かり資産残高	156,821	7,284	15,184	149,537	141,637
6 投資信託	153,024	7,098	15,000	145,926	138,024
7 国債等	3,797	187	184	3,610	3,613



(3) 有価証券の状況(単体)

- 当中間期は、国内外の金利上昇を主な要因として、その他有価証券評価差額が前期末比112億円減少し、293億円の評価損となりました。

<その他有価証券で時価のあるもの>

(単位:百万円)

	2023年9月末				2023年3月末			
	評価損益	2023年3月末比		評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1 株式	12,333	1,107	12,964	631	11,226	11,916	689	
2 債券	△ 19,782	△ 13,470	491	20,273	△ 6,312	999	7,311	
3 その他	△ 21,899	1,104	1,305	23,204	△ 23,003	84	23,087	
4 うち外国債券	△ 11,357	△ 4,458	1	11,358	△ 6,899	17	6,916	
5 うち投資信託	△ 10,618	5,548	1,226	11,845	△ 16,166	4	16,171	
6 合計	△ 29,347	△ 11,258	14,761	44,109	△ 18,089	12,999	31,089	

(4) 不良債権(金融再生法開示債権)の状況(単体)

- お客様の経営改善・事業再生に向けた本業支援活動に積極的に取り組んでいることから、金融再生法ベースの不良債権残高は前期末比27億円減少の797億円となりました。
また、不良債権比率は前期末比0.13ポイント低下の2.12%となりました。
- なお、当中間期末の引当率は50.9%、保全率は81.5%となりました。

資源高や円安、賃上げによる人件費負担の増加等の影響を踏まえ、お客様の経営改善・事業再生に向けた本業支援活動に一層取り組んでまいります。

① 不良債権(金融再生法開示債権)の状況

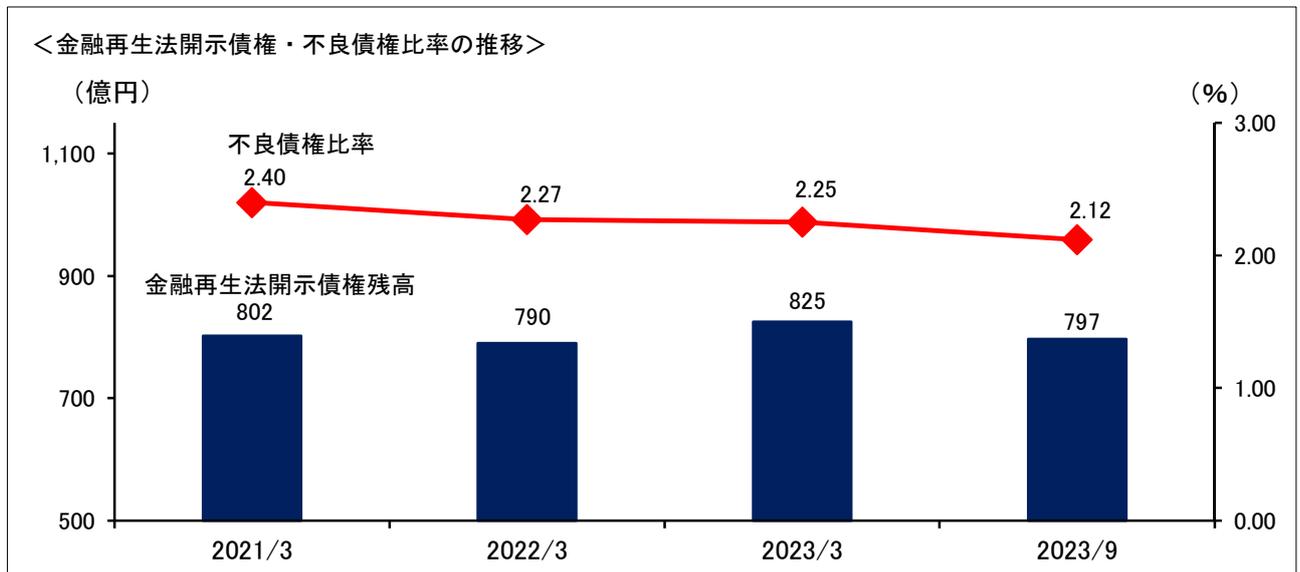
(単位:百万円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	14,417	△ 285	△ 72	14,702	14,489
2 危険債権額	55,834	544	814	55,290	55,020
3 要管理債権額	9,491	△ 3,049	△ 3,162	12,540	12,653
4 小計(不良債権額)	79,743	△ 2,791	△ 2,420	82,534	82,163
5 正常債権額	3,678,229	107,805	203,346	3,570,424	3,474,883
6 合計	3,757,973	105,015	200,926	3,652,958	3,557,047
7 再生法開示債権比率(不良債権比率)	2.12%	△ 0.13%	△ 0.18%	2.25%	2.30%

② 保全状況

(単位:百万円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
1 不良債権額	79,743	△ 2,791	△ 2,420	82,534	82,163
2 担保・保証等	49,729	△ 188	280	49,917	49,449
3 不良債権額のうち、担保・保証等によりカバーされていない部分	30,013	△ 2,603	△ 2,700	32,616	32,713
4 貸倒引当金	15,304	△ 570	△ 863	15,874	16,167
5 引当率	50.9%	2.3%	1.5%	48.6%	49.4%
6 保全率	81.5%	1.8%	1.7%	79.7%	79.8%



(5) 自己資本比率の状況

○自己資本比率(国内基準)につきましては、リスク・アセット等が増加したことから、連結自己資本比率は前期末比△0.04ポイントの12.99%、単体自己資本比率は前期末比△0.10ポイントの12.16%となりました。

① 連結

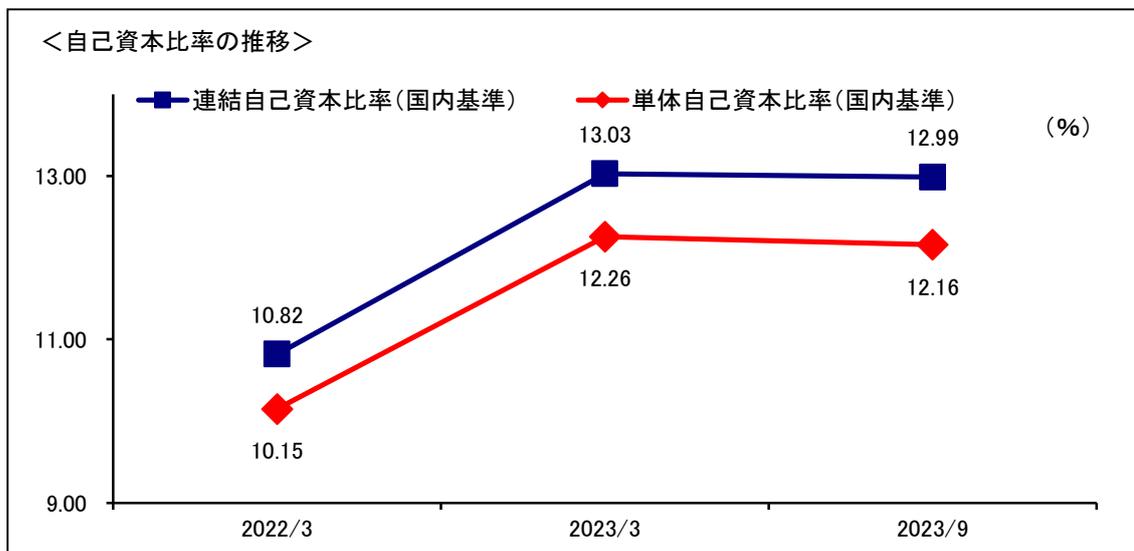
(単位:百万円)

	2023年9月末 (速報値)	2023年3月末比	
		2023年3月末	2023年3月末
1 自己資本比率(2÷5)	12.99%	△ 0.04%	13.03%
2 自己資本(3-4)	223,684	6,486	217,198
3 コア資本に係る基礎項目	243,088	6,300	236,788
4 コア資本に係る調整項目	19,404	△ 186	19,590
5 リスク・アセット等	1,721,356	55,703	1,665,653
6 総所要自己資本額(5×4%)	68,854	2,228	66,626

② 単体

(単位:百万円)

	2023年9月末 (速報値)	2023年3月末比	
		2023年3月末	2023年3月末
1 自己資本比率(2÷5)	12.16%	△ 0.10%	12.26%
2 自己資本(3-4)	207,941	5,130	202,811
3 コア資本に係る基礎項目	224,191	5,423	218,768
4 コア資本に係る調整項目	16,249	292	15,957
5 リスク・アセット等	1,708,938	55,963	1,652,975
6 総所要自己資本額(5×4%)	68,357	2,238	66,119



(6) 2024年3月期 業績予想・配当予想

① 業績予想

業績予想につきましては、今後の経済・金融情勢等により有価証券関係損益や与信関連費用等が変動する可能性があるため、2023年5月に公表した予想数値を据え置きとしております。

- 貸出金利息につきましては、利回りの低下傾向が続くことを想定しておりますが、残高の増加により前期比増加することを見込んでおります。
- 与信コストにつきましては、新型コロナウイルス感染症により制限されてきた経済活動からの回復が見られますが、資源高や円安、賃上げによる人件費負担の増加の影響を想定し20億円を見込んでおります。
- これらを踏まえ、2024年3月期業績予想につきましては、連結経常利益206億円、親会社株主に帰属する当期純利益143億円を見込んでおります。

(単位：億円)

(連結)		2024年3月期
1	経常収益	782
2	経常利益	206
3	親会社株主に帰属する当期純利益	143

(単位：億円)

(単体)		2024年3月期
1	経常収益	677
2	コア業務純益	145
3	コア業務純益(除く投資信託解約損益)	145
4	実質業務純益(コア業務純益+国債等債券損益)	153
5	経常利益	186
6	当期純利益	130
7	与信コスト総額(△)	20

② 配当予想

○2024年3月期の普通株式配当金につきましては、期末25円(年間50円)をお支払いさせていただく予定です。
なお、総還元性向は配当と自己株式の取得を合わせ、40%以上といたします。

	中間	期末(予想)	合計
1 2024年3月期	25円	25円	50円

2. 第2四半期(中間期)決算の概況

(1) 損益状況

【連結】

(単位:百万円)

	2024年3月期 中間期		2023年3月期 中間期
		前年同期比	
1 経常収益	40,328	△ 2,392	42,720
2 連結粗利益	24,984	136	24,848
3 資金利益	20,536	△ 1,095	21,631
4 役務取引等利益	6,026	280	5,746
5 その他業務利益	△ 1,577	953	△ 2,530
6 うち国債等債券損益	△ 2,048	2,019	△ 4,067
7 営業経費(△)	16,342	639	15,703
8 一般貸倒引当金繰入額①(△)	—	162	△ 162
9 不良債権処理額②(△)	2,350	845	1,505
10 (与信費用①+②(△))	(2,350)	(1,007)	(1,343)
11 貸出金償却(△)	2,149	1,801	348
12 個別貸倒引当金繰入額(△)	—	△ 1,061	1,061
13 その他の不良債権処理額(△)	200	104	96
14 貸倒引当金戻入益	72	72	—
15 償却債権取立益	937	257	680
16 株式等関係損益	1,880	△ 2,311	4,191
17 その他	388	11	377
18 経常利益	9,570	△ 3,481	13,051
19 特別損益	△ 36	△ 22	△ 14
20 うち減損損失(△)	3	1	2
21 税金等調整前中間純利益	9,534	△ 3,502	13,036
22 法人税等合計(△)	3,002	△ 713	3,715
23 法人税、住民税及び事業税(△)	2,456	△ 962	3,418
24 法人税等調整額(△)	546	249	297
25 中間純利益	6,532	△ 2,788	9,320
26 非支配株主に帰属する中間純利益(△)	△ 0	△ 12	12
27 親会社株主に帰属する中間純利益	6,532	△ 2,775	9,307
28 与信コスト総額(△)	1,340	678	662

(注) 1. 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用)

+ (その他業務収益-その他業務費用)

2. 与信コスト総額は、与信費用に貸倒引当金戻入益・償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。

3. (△)は損失項目です。

(連結対象会社数)

	2023年9月末		2022年9月末
		2022年9月末比	
1 連結子会社数	8	—	8
2 持分法適用会社数	—	—	—

【単体】

(単位：百万円)

	2024年3月期		2023年3月期 中間期
	中間期	前年同期比	
1 経常収益	35,242	△ 2,968	38,210
2 業務粗利益	22,897	98	22,799
3 (除く国債等債券損益)	24,945	△ 1,922	26,867
4 資金利益	20,550	△ 1,097	21,647
5 うち貸出金利息	18,005	740	17,265
6 うち有価証券利息配当金	4,696	△ 230	4,926
7 うち投資信託解約損益	111	△ 450	561
8 うち預金等利息(△)	51	△ 6	57
9 役務取引等利益	4,433	280	4,153
10 その他業務利益	△ 2,086	915	△ 3,001
11 国内業務粗利益	23,192	△ 30	23,222
12 (除く国債等債券損益)	25,026	467	24,559
13 資金利益	20,605	186	20,419
14 役務取引等利益	4,420	281	4,139
15 その他業務利益	△ 1,833	△ 496	△ 1,337
16 (うち国債等債券損益)	△ 1,833	△ 497	△ 1,336
17 国際業務粗利益	△ 295	127	△ 422
18 (除く国債等債券損益)	△ 81	△ 2,389	2,308
19 資金利益	△ 54	△ 1,282	1,228
20 役務取引等利益	12	△ 1	13
21 その他業務利益	△ 253	1,411	△ 1,664
22 (うち国債等債券損益)	△ 214	2,517	△ 2,731
23 経費(除く臨時処理分)(△)	15,759	117	15,642
24 人件費(△)	8,599	123	8,476
25 物件費(△)	6,070	39	6,031
26 税金(△)	1,089	△ 46	1,135
27 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,137	△ 19	7,156
28 うちコア業務純益	9,185	△ 2,039	11,224
29 うちコア業務純益(除く投資信託解約損益)	9,074	△ 1,589	10,663
30 一般貸倒引当金繰入額①(△)	—	157	△ 157
31 業務純益	7,137	△ 177	7,314
32 うち国債等債券損益	△ 2,048	2,019	△ 4,067
33 臨時損益	1,518	△ 3,524	5,042
34 不良債権処理額②(△)	1,964	801	1,163
35 (与信費用①+②)(△)	(1,964)	(958)	(1,006)
36 貸出金償却(△)	1,795	1,624	171
37 個別貸倒引当金繰入額(△)	—	△ 936	936
38 貸出債権譲渡損(△)	—	—	—
39 その他の不良債権処理額(△)	168	113	55
40 貸倒引当金戻入益	225	225	—
41 償却債権取立益	665	92	573
42 株式等関係損益	1,578	△ 2,613	4,191
43 株式等売却益	1,648	△ 2,704	4,352
44 株式等売却損(△)	2	△ 158	160
45 株式等償却(△)	68	68	—
46 その他臨時損益	1,013	△ 428	1,441
47 経常利益	8,655	△ 3,701	12,356
48 特別損益	△ 36	△ 22	△ 14
49 固定資産処分損益	△ 32	△ 21	△ 11
50 減損損失(△)	3	1	2
51 税引前中間純利益	8,619	△ 3,723	12,342
52 法人税等合計(△)	2,646	△ 855	3,501
53 法人税、住民税及び事業税(△)	2,078	△ 1,091	3,169
54 法人税等調整額(△)	568	236	332
55 中間純利益	5,972	△ 2,868	8,840
56 与信コスト総額(△)	1,074	652	422
57 顧客向けサービス業務利益	7,272	477	6,795

(注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益(債券5勘定戻)控除後の業務純益です。

2. 与信コスト総額は、与信費用に貸倒引当金戻入益・償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。

3. 顧客向けサービス業務利益は、以下の通りです。
顧客向けサービス業務利益＝貸出金平残×預貸金利回差＋役務取引等利益－営業経費

4. (△)は損失項目です。

(2) 業務純益(単体)

(単位:百万円)

	2024年3月期 中間期	前年同期比		2023年3月期 中間期
1 コア業務純益	9,185	△	2,039	11,224
2 職員一人当たり(千円)	4,304	△	985	5,289
3 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	9,074	△	1,589	10,663
4 職員一人当たり(千円)	4,252	△	773	5,025
5 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,137	△	19	7,156
6 職員一人当たり(千円)	3,344	△	28	3,372
7 業務純益	7,137	△	177	7,314
8 職員一人当たり(千円)	3,344	△	102	3,446

(3) 利鞘(単体)

	(全体)	2024年3月期 中間期 (%)	前年同期比 (%)		2023年3月期 中間期 (%)
1	資金運用利回 (A)	1.00		0.01	0.99
2	貸出金利回 (B)	0.98	△	0.01	0.99
3	有価証券利回	1.10		0.07	1.03
4	資金調達原価 (C)	0.62		0.06	0.56
5	預金等原価 (D)	0.67	△	0.00	0.67
6	預金等利回	0.00	△	0.00	0.00
7	経費率	0.66	△	0.00	0.66
8	外部負債利回	△ 0.01	△	0.01	△ 0.00
9	総資金利鞘 (A) - (C)	0.38	△	0.05	0.43
10	預貸金利鞘 (B) - (D)	0.31	△	0.01	0.32

	(国内業務部門)	2024年3月期 中間期 (%)	前年同期比 (%)		2023年3月期 中間期 (%)
1	資金運用利回 (A)	0.90	△	0.02	0.92
2	貸出金利回 (B)	0.96	△	0.02	0.98
3	有価証券利回	0.68	△	0.06	0.74
4	資金調達原価 (C)	0.53	△	0.00	0.53
5	預金等原価 (D)	0.66	△	0.00	0.66
6	預金等利回	0.00	△	0.00	0.00
7	経費率	0.66	△	0.00	0.66
8	総資金利鞘 (A) - (C)	0.37	△	0.02	0.39
9	預貸金利鞘 (B) - (D)	0.30	△	0.02	0.32

(4) 有価証券関係損益(単体)

(単位:百万円)

	2024年3月期 中間期	前年同期比		2023年3月期 中間期
1 国債等債券損益(債券5勘定戻)	△ 2,048		2,019	△ 4,067
2 売却益	297	△	679	976
3 償還益	-		-	-
4 売却損(△)	2,345	△	2,699	5,044
5 償還損(△)	-		-	-
6 償却(△)	-		-	-

(単位:百万円)

	2024年3月期 中間期	前年同期比		2023年3月期 中間期
1 株式等関係損益(株式3勘定戻)	1,578	△	2,613	4,191
2 売却益	1,648	△	2,704	4,352
3 売却損(△)	2	△	158	160
4 償却(△)	68		68	-

(5) 有価証券の評価損益

①有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

②評価損益

(単位:百万円)

(連結)	2023年9月末				2023年3月末		
	評価損益	2023年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1 満期保有目的	△ 10	△ 6	—	10	△ 4	—	4
2 その他有価証券	△ 28,825	△ 11,531	15,284	44,109	△ 17,294	13,794	31,089
3 株式	12,855	834	13,487	631	12,021	12,710	689
4 債券	△ 19,782	△ 13,470	491	20,273	△ 6,312	999	7,311
5 その他	△ 21,899	1,104	1,305	23,204	△ 23,003	84	23,087
6 合計	△ 28,835	△ 11,537	15,284	44,120	△ 17,298	13,794	31,093

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額(時価)と取得原価との差額を計上しております。

2. 純資産の部に計上している「その他有価証券評価差額金」は、2023年9月末 △19,435百万円、2023年3月末 △11,554百万円であります。

(単位:百万円)

(単体)	2023年9月末				2023年3月末		
	評価損益	2023年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1 満期保有目的	△ 10	△ 6	—	10	△ 4	—	4
2 その他有価証券	△ 29,347	△ 11,258	14,761	44,109	△ 18,089	12,999	31,089
3 株式	12,333	1,107	12,964	631	11,226	11,916	689
4 債券	△ 19,782	△ 13,470	491	20,273	△ 6,312	999	7,311
5 その他	△ 21,899	1,104	1,305	23,204	△ 23,003	84	23,087
6 合計	△ 29,358	△ 11,265	14,761	44,120	△ 18,093	12,999	31,093

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額(時価)と取得原価との差額を計上しております。

2. 純資産の部に計上している「その他有価証券評価差額金」は、2023年9月末 △19,672百万円、2023年3月末 △11,899百万円であります。

(6) 自己資本比率(国内基準)

【算出方法】

信用リスク	基礎的内部格付手法
オペレーショナル・リスク	標準的計測手法

(注) バーゼルⅢ最終化について早期適用を行ったため、2023年3月末より、オペレーショナル・リスク計測方法を、「粗利益配分手法」から「標準的計測手法」に変更しております。

(単位：百万円)

(連結)	2023年9月末 (速報値)	2023年3月末比	
		2023年3月末	2023年3月末
1 自己資本比率(2÷8)	12.99%	△ 0.04	13.03%
2 自己資本(3-7)	223,684	6,486	217,198
3 コア資本に係る基礎項目	243,088	6,300	236,788
4 うち引当金	5,753	948	4,805
5 一般貸倒引当金	132	△ 4	136
6 適格引当金	5,620	951	4,669
7 コア資本に係る調整項目	19,404	△ 186	19,590
8 リスク・アセット等	1,721,356	55,703	1,665,653
9 信用リスク	1,655,741	55,299	1,600,442
10 オペレーショナル・リスク	65,615	404	65,211
11 総所要自己資本額(8×4%)	68,854	2,228	66,626

(単位：百万円)

(単体)	2023年9月末 (速報値)	2023年3月末比	
		2023年3月末	2023年3月末
1 自己資本比率(2÷8)	12.16%	△ 0.10	12.26%
2 自己資本(3-7)	207,941	5,130	202,811
3 コア資本に係る基礎項目	224,191	5,423	218,768
4 うち引当金	2,283	850	1,433
5 一般貸倒引当金	25	5	20
6 適格引当金	2,258	846	1,412
7 コア資本に係る調整項目	16,249	292	15,957
8 リスク・アセット等	1,708,938	55,963	1,652,975
9 信用リスク	1,651,085	55,580	1,595,505
10 オペレーショナル・リスク	57,853	383	57,470
11 総所要自己資本額(8×4%)	68,357	2,238	66,119

(7) ROE

(単位: %)

(連結)	2024年3月期 中間期	前年同期比	2023年3月期 中間期
1 親会社株主に帰属する中間純利益ベース(注1)	5.89	△ 2.10ポイント	7.99

(注1) $\frac{\text{親会社株主に帰属する中間純利益}}{\{(\text{期首純資産の部合計}-\text{新株予約権}-\text{非支配株主持分})+(\text{中間期末純資産の部合計}-\text{新株予約権}-\text{非支配株主持分})\}} \times 100$

(単位: %)

(単体)	2024年3月期 中間期	前年同期比	2023年3月期 中間期
1 業務純益ベース(注2)	6.92	0.13ポイント	6.79
2 中間純利益ベース(注3)	5.79	△ 2.42ポイント	8.21

(注2) $\frac{\text{業務純益}}{\{(\text{期首純資産の部合計}-\text{新株予約権})+(\text{中間期末純資産の部合計}-\text{新株予約権})\}} \times 100$

(注3) $\frac{\text{中間純利益}}{\{(\text{期首純資産の部合計}-\text{新株予約権})+(\text{中間期末純資産の部合計}-\text{新株予約権})\}} \times 100$

中間期では年間に換算し計算しております。

3. 貸出金等の状況

(1) リスク管理債権(連結)

* 部分直接償却実施後

* 未収利息計上基準:自己査定ベース

① リスク管理債権の状況

(単位:百万円)

		2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末	
			2023年3月末比			2022年9月末比
1	破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	13,977	△ 260	5	14,237	13,972
2	危険債権額	55,834	544	814	55,290	55,020
3	三月以上延滞債権額	—	—	△ 7	—	7
4	貸出条件緩和債権額	10,327	△ 3,648	△ 4,031	13,975	14,358
5	合計	80,139	△ 3,364	△ 3,219	83,503	83,358
6	正常債権額	3,659,695	106,921	200,848	3,552,774	3,458,847
7	総与信残高	3,739,835	103,558	197,629	3,636,277	3,542,206

(注) 部分直接償却による減少額

2023年9月末:破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 12,308百万円

2023年3月末:破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 11,192百万円

2022年9月末:破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 12,200百万円

		2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
8	破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	0.37	△ 0.02	△ 0.02	0.39	0.39
9	危険債権額	1.49	△ 0.03	△ 0.06	1.52	1.55
10	三月以上延滞債権額	—	—	△ 0.00	—	0.00
11	貸出条件緩和債権額	0.27	△ 0.11	△ 0.13	0.38	0.40
12	合計	2.14	△ 0.15	△ 0.21	2.29	2.35
13	正常債権額	97.85	0.15	0.21	97.70	97.64
14	総与信残高	100.00	—	—	100.00	100.00

② 貸倒引当金等の状況

(単位:百万円)

		2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末	
			2023年3月末比			2022年9月末比
1	貸倒引当金合計	27,707	△ 550	△ 1,399	28,257	29,106
2	一般貸倒引当金	10,537	△ 624	△ 765	11,161	11,302
3	個別貸倒引当金	17,170	75	△ 634	17,095	17,804
4	特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

(2) リスク管理債権(単体)

* 部分直接償却実施後

* 未収利息計上基準: 自己査定ベース

① リスク管理債権の状況

(単位: 百万円)

		2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末	
			2023年3月末比			2022年9月末比
1	破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	14,417	△ 285	△ 72	14,702	14,489
2	危険債権額	55,834	544	814	55,290	55,020
3	三月以上延滞債権額	—	—	△ 7	—	7
4	貸出条件緩和債権額	9,491	△ 3,049	△ 3,155	12,540	12,646
5	合計	79,743	△ 2,791	△ 2,420	82,534	82,163
6	正常債権額	3,678,229	107,805	203,346	3,570,424	3,474,883
7	総与信残高	3,757,973	105,015	200,926	3,652,958	3,557,047

(注) 部分直接償却による減少額

2023年9月末: 破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 10,906百万円

2023年3月末: 破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 9,808百万円

2022年9月末: 破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 10,948百万円

		2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
8	破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	0.38	△ 0.02	△ 0.02	0.40	0.40
9	危険債権額	1.48	△ 0.03	△ 0.06	1.51	1.54
10	三月以上延滞債権額	—	—	△ 0.00	—	0.00
11	貸出条件緩和債権額	0.25	△ 0.09	△ 0.10	0.34	0.35
12	合計	2.12	△ 0.13	△ 0.18	2.25	2.30
13	正常債権額	97.87	0.13	0.18	97.74	97.69
14	総与信残高	100.00	—	—	100.00	100.00

② 貸倒引当金等の状況

(単位: 百万円)

		2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末	
			2023年3月末比			2022年9月末比
1	貸倒引当金合計	24,875	△ 649	△ 1,391	25,524	26,266
2	一般貸倒引当金	8,654	△ 635	△ 717	9,289	9,371
3	個別貸倒引当金	16,220	△ 14	△ 674	16,234	16,894
4	特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

(3) 金融再生法開示債権(単体)

* 部分直接償却実施後

① 金融再生法開示債権の状況

(単位:百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	14,417	△ 285	△ 72	14,702	14,489
2 危険債権額	55,834	544	814	55,290	55,020
3 要管理債権額	9,491	△ 3,049	△ 3,162	12,540	12,653
4 小計 ①	79,743	△ 2,791	△ 2,420	82,534	82,163
5 (合計債権残高に占める比率)	(2.12%)	(△ 0.13%)	(△ 0.18%)	(2.25%)	(2.30%)
6 正常債権額	3,678,229	107,805	203,346	3,570,424	3,474,883
7 合計	3,757,973	105,015	200,926	3,652,958	3,557,047

(注) 部分直接償却による減少額

2023年9月末: 10,906百万円、2023年3月末: 9,808百万円、2022年9月末: 10,948百万円

② 金融再生法開示債権の保全状況

(単位:百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
1 保全額 ②	65,033	△ 759	△ 584	65,792	65,617
2 貸倒引当金	15,304	△ 570	△ 863	15,874	16,167
3 担保・保証等	49,729	△ 188	280	49,917	49,449
4 保全率 ②/①	81.5%	1.8%	1.7%	79.7%	79.8%

<2023年9月末>

(単位:百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1 債権額(A)	14,417	55,834	9,491	79,743
2 担保・保証等(B)	14,045	33,437	2,246	49,729
3 (B)によりカバーされていない部分 (C) = (A) - (B)	371	22,397	7,244	30,013
4 対象債権に対する貸倒引当金(D)	371	13,735	1,196	15,304
5 引当率(D)/(C)	100.0%	61.3%	16.5%	50.9%
6 保全率(B+D)/(A)	100.0%	84.4%	36.2%	81.5%

<2023年3月末>

(単位:百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1 債権額(A)	14,702	55,290	12,540	82,534
2 担保・保証等(B)	14,235	32,508	3,173	49,917
3 (B)によりカバーされていない部分 (C) = (A) - (B)	467	22,781	9,367	32,616
4 対象債権に対する貸倒引当金(D)	467	13,654	1,753	15,874
5 引当率(D)/(C)	100.0%	59.9%	18.7%	48.6%
6 保全率(B+D)/(A)	100.0%	83.4%	39.2%	79.7%

<2022年9月末>

(単位:百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1 債権額(A)	14,489	55,020	12,653	82,163
2 担保・保証等(B)	14,168	31,515	3,765	49,449
3 (B)によりカバーされていない部分 (C) = (A) - (B)	321	23,504	8,888	32,713
4 対象債権に対する貸倒引当金(D)	321	14,080	1,766	16,167
5 引当率(D)/(C)	100.0%	59.9%	19.8%	49.4%
6 保全率(B+D)/(A)	100.0%	82.8%	43.7%	79.8%

(4) 開示債権における各種基準の比較(単体)

<2023年9月末>

(単位:億円)

自己査定結果				
債務者区分 与信残高	分類			
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先	15	3	12	— (1)
実質破綻先	128	119	9	— (2)
破綻懸念先	558	396	74	86 (137)
要管理先 要管理先 以外の 要注意先	114	22	92	
	4,139	1,121	3,018	
正常先	32,312	32,312		
合計	37,268	33,975	3,206	86 (141)

金融再生法開示債権及びリスク管理債権			
区分 与信残高	担保・ 保証等 による 保全額	引当額	保全率
破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	144	140	3 100.0%
危険債権	558	334	137 84.4%
要管理債権 三月以上 延滞債権 貸出条件 緩和債権	— 94	22	11 36.2%
小計(A)	797	497	153 81.5%
正常債権	36,782		
総与信(B)	37,579		

総与信に占める
金融再生法開示
債権の割合
(A) ÷ (B) 2.12%

- (注) 1. 対象債権
貸出金、支払承諾見返、外国為替、銀行保証付私募債、未収利息及び貸出金に準ずる仮払金等を対象としております。
2. 要管理債権と要管理先債権の違いについて
要管理債権は貸出債権単位の集計であり、要管理先債権は要管理債権を有する債務者への総与信の集計であります。
3. 破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先の自己査定結果における分類額
非分類額 : 引当金、優良担保(預金等)・優良保証(信用保証協会等)等でカバーされている債権
Ⅱ分類額 : 不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権
Ⅲ・Ⅳ分類額 : 全額または必要額について償却・引当を実施、引当済分は非分類に計上
(破綻先及び実質破綻先については全額償却・引当済)
4. 自己査定結果における()内は、分類額に対する引当額であります。

(5) 業種別貸出状況等(単体)

①業種別貸出金

(単位:百万円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
1 国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	3,715,174	105,315	203,183	3,609,859	3,511,991
2 製造業	459,927	804	40,668	459,123	419,259
3 農業、林業	1,851	△ 65	78	1,916	1,773
4 漁業	592	△ 0	△ 9	592	601
5 鉱業、採石業、砂利採取業	3,247	△ 76	△ 96	3,323	3,343
6 建設業	140,490	△ 1,381	2,423	141,871	138,067
7 電気・ガス・熱供給・水道業	76,681	4,468	8,237	72,213	68,444
8 情報通信業	20,607	△ 623	1,589	21,230	19,018
9 運輸業、郵便業	103,907	3,744	6,439	100,163	97,468
10 卸売業、小売業	371,239	14,571	11,420	356,668	359,819
11 金融業、保険業	114,591	12,549	15,856	102,042	98,735
12 不動産業、物品賃貸業	649,383	31,311	68,110	618,072	581,273
13 各種サービス業	302,895	7,428	10,558	295,467	292,337
14 地方公共団体	421,104	11,280	△ 4,146	409,824	425,250
15 その他	1,048,660	21,305	42,056	1,027,355	1,006,604

②業種別リスク管理債権

(単位:百万円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
1 国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	79,694	△ 2,839	△ 2,469	82,533	82,163
2 製造業	16,897	△ 902	1,293	17,799	15,604
3 農業、林業	44	△ 4	△ 13	48	57
4 漁業	45	—	—	45	45
5 鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—	—
6 建設業	6,634	△ 331	24	6,965	6,610
7 電気・ガス・熱供給・水道業	58	△ 3	△ 7	61	65
8 情報通信業	397	△ 35	△ 246	432	643
9 運輸業、郵便業	2,555	△ 1,148	△ 1,766	3,703	4,321
10 卸売業、小売業	15,063	1,232	△ 10	13,831	15,073
11 金融業、保険業	1	△ 0	△ 1	1	2
12 不動産業、物品賃貸業	15,028	△ 1,978	△ 2,418	17,006	17,446
13 各種サービス業	17,939	120	1,146	17,819	16,793
14 地方公共団体	—	—	—	—	—
15 その他	5,028	212	△ 471	4,816	5,499

(注1) 対象債権は貸出金のみ。

(注2) 正常債権を含んでおりません。

(6) 消費者ローン残高(単体)

(単位:百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
1 消費者ローン残高	1,211,952	26,314	54,547	1,185,638	1,157,405
2 住宅ローン残高	992,109	20,223	38,905	971,886	953,204
3 その他ローン残高	219,843	6,092	15,642	213,751	204,201

(7) 中小企業等貸出比率(単体)

(単位:百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
1 中小企業等貸出金残高	2,794,214	76,557	164,223	2,717,657	2,629,991
2 中小企業等貸出比率	75.2%	△ 0.0%	0.4%	75.2%	74.8%

(8) 預金等、貸出金の残高(単体)

(単位:百万円)

(残高)	2023年9月末	2023年3月末比		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
1 預金等	4,682,528	68,294	85,316	4,614,234	4,597,212
2 預金	4,619,017	77,706	78,936	4,541,311	4,540,081
3 譲渡性預金	63,511	△ 9,412	6,381	72,923	57,130
4 貸出金	3,715,174	105,315	203,183	3,609,859	3,511,991

(単位:百万円)

(平残)	2024年3月期 中間期	前期比		2023年3月期	2023年3月期 中間期
		前期比	前年同期比		
5 預金等	4,703,490	54,443	41,017	4,649,047	4,662,473
6 預金	4,629,043	47,199	37,841	4,581,844	4,591,202
7 譲渡性預金	74,446	7,243	3,175	67,203	71,271
8 貸出金	3,668,217	142,462	189,386	3,525,755	3,478,831

(9) 預かり資産残高(単体)

(単位:百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
1 預かり資産残高	156,821	7,284	15,184	149,537	141,637
2 投資信託	153,024	7,098	15,000	145,926	138,024
3 国債等	3,797	187	184	3,610	3,613

2024年3月期 第2四半期（中間期）決算トピックス

2023年11月13日

1. 「銀行の本業で稼ぐ力」を示す顧客向けサービス業務利益は堅調に推移し、前年同期比4億円の増加。

(単位：百万円)

	2022年3月期 中間期	2023年3月期 中間期	2024年3月期 中間期	前年同期比
顧客向けサービス業務利益	6,214	6,795	7,272	477

2. 本業が順調であることなどから、第6次中期経営計画最終年度の目標指標は全て達成の見込み。

目標とする経営指標	2022年3月期実績	2023年3月期実績	2024年3月期 中間期実績	2024年3月期計画 (最終年度)
1 顧客向けサービス 業務利益<単体>	124億円	139億円	72億円	100億円以上
2 本業OHR<単体>	70.5%	67.6%	67.6%	75%以下
3 親会社株主に帰属する 当期（中間）純利益<連結>	154億円	39億円	65億円	125億円以上
4 ROE<連結>	6.4%	1.7%	5.9%	5%以上

3. 株主還元方針に定める総還元性向を30%以上から40%以上へ変更。
当期の1株当たりの年間配当金を40円から50円へ増配。
中間配当25円を実施。期末配当予想を25円に変更（年間50円配当へ変更）。

<株主還元方針>

地域金融機関としての公共性に鑑み、長期的に安定した経営基盤の確保や財務体質強化を目的とする適切な内部留保蓄積と株主還元強化の両立を目指し、株主還元を行ってまいります。
総還元性向は、配当と自己株式の取得を合わせ、40%以上といたします。

年間配当金	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
中間	—	20円	25円
期末	40円	20円	25円
合計	40円	40円	50円
中間配当金総額	—	1,313百万円	1,642百万円

(注) 将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の金額等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

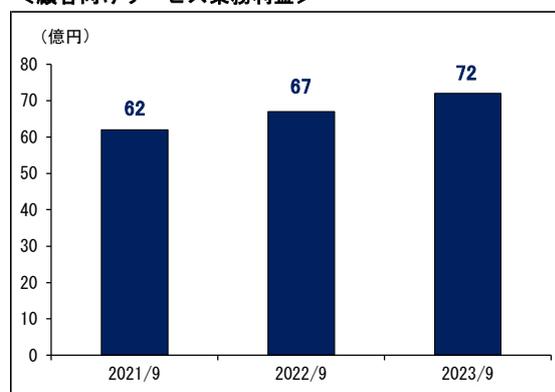
- 当中間期の経営成績につきましては、本業での収益である貸出金利息や役務取引等利益が増加した一方で、株式等関係損益が減少したことなどから、経常利益は前年同期比37億円減少の86億円、中間純利益は前年同期比28億円減少の59億円となりました。
- 「銀行の本業で稼ぐ力」を示す重要な指標と位置付けている顧客向けサービス業務利益につきましては、貸出金が増加したことや、役務取引等利益が増加したことなどから、前年同期比4億円増加の72億円となり、本業は堅調に推移しました。

<業績概要（単体）>

（単位：百万円）

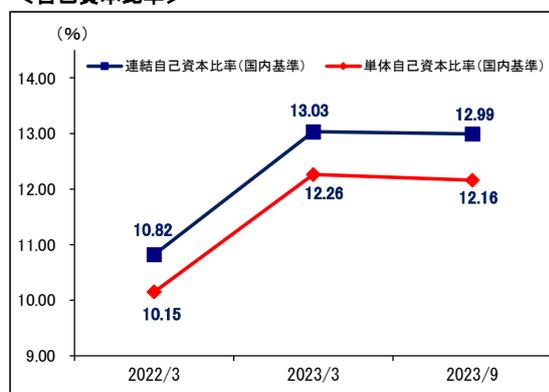
	2024年3月期 中間期		2023年3月期 中間期
		前年同期比	
1 業務粗利益	22,897	98	22,799
2 資金利益	20,550	△ 1,097	21,647
3 うち貸出金利息	18,005	740	17,265
4 うち有価証券利息配当金	4,696	△ 230	4,926
5 うち投資信託解約損益	111	△ 450	561
6 うち預金等利息（△）	51	△ 6	57
7 役務取引等利益	4,433	280	4,153
8 うち役務取引等収益	7,545	460	7,085
9 うち役務取引等費用（△）	3,112	181	2,931
10 その他業務利益	△ 2,086	915	△ 3,001
11 うち国債等債券損益	△ 2,048	2,019	△ 4,067
12 経費（△）	15,759	117	15,642
13 実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	7,137	△ 19	7,156
14 うちコア業務純益	9,185	△ 2,039	11,224
15 うちコア業務純益（除く投資信託解約損益）	9,074	△ 1,589	10,663
16 一般貸倒引当金繰入額（△）	—	157	△ 157
17 業務純益	7,137	△ 177	7,314
18 臨時損益	1,518	△ 3,524	5,042
19 うち不良債権処理額（△）	1,964	801	1,163
20 うち貸倒引当金戻入益	225	225	—
21 うち償却債権取立益	665	92	573
22 うち株式等関係損益	1,578	△ 2,613	4,191
23 経常利益	8,655	△ 3,701	12,356
24 特別損益	△ 36	△ 22	△ 14
25 法人税等（△）	2,646	△ 855	3,501
26 中間純利益	5,972	△ 2,868	8,840
27 与信コスト総額（△）	1,074	652	422
28 顧客向けサービス業務利益	7,272	477	6,795

<顧客向けサービス業務利益>



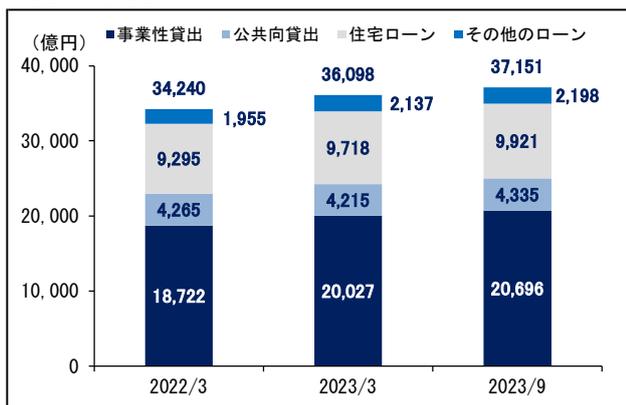
※顧客向けサービス業務利益
＝貸出金平残×預貸金利回差＋役務取引等利益－営業経費

<自己資本比率>

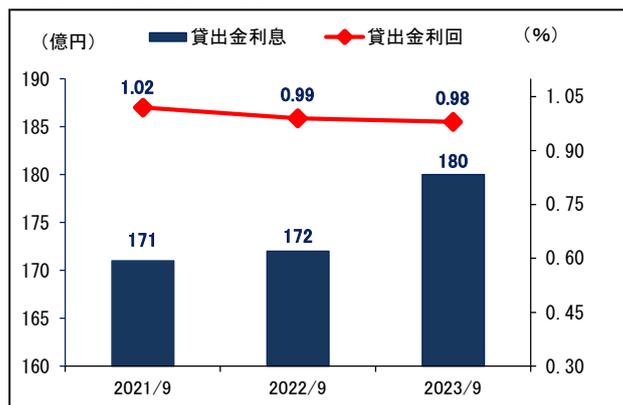


（注）業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

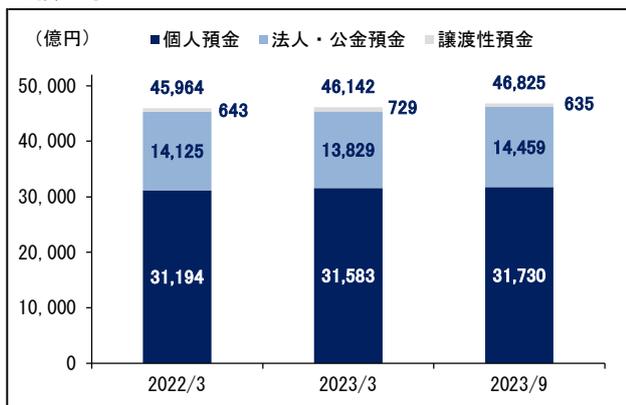
<貸出金残高>



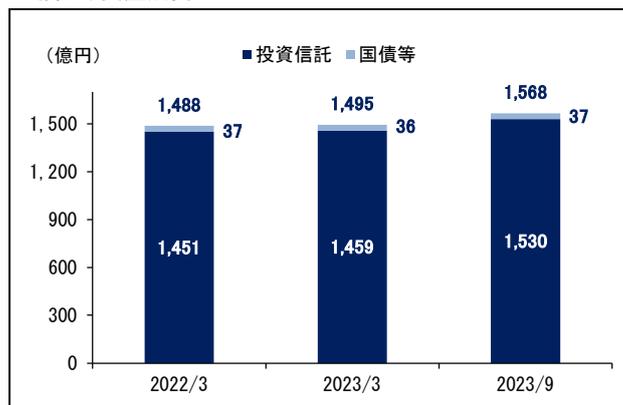
<貸出金利息・貸出金利回>



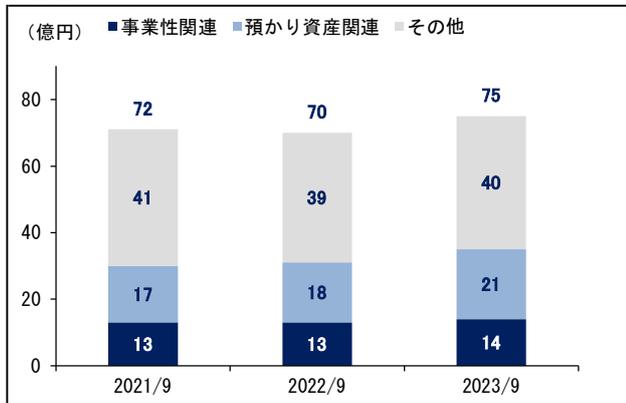
<預金等>



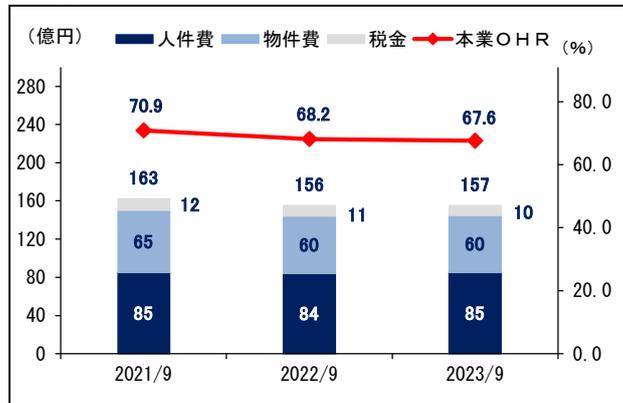
<預かり資産残高>



<役務取引等収益>

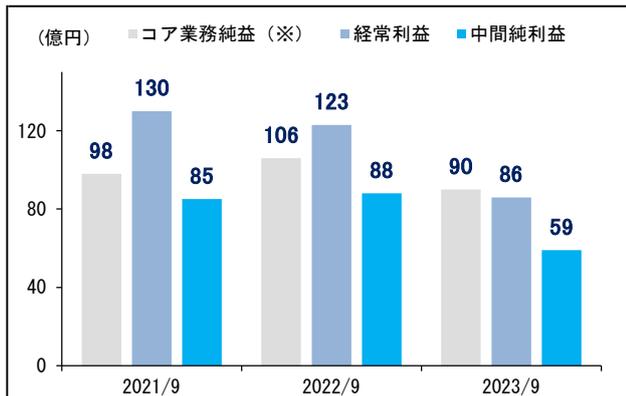


<経費・本業OHR>



※本業OHR (単体)
= 営業経費 ÷ (貸出金平残 × 預貸金利回差 + 役務取引等利益)

<コア業務純益・経常利益・中間純利益>



※除く投資信託解約損益

<ROE(連結) 親会社株主に帰属する中間純利益ベース>

